Deli-J デリジェイ

いつものぐんまにちょっとプラス＋

5月号
2026.4.25
Vol.299

ハマる！

群馬のプリン沼へようこそ

道の駅・直売所
お母さんありがとう
住まいと暮らし

［群馬のおいしい贈り物］千代田町
［幸せ一杯］日本橋海鮮丼つじ半前橋店
［湯けむり国スポ・全スポぐんま2029］佐々木潤耶選手（車いすバスケ）

-table of contents-

■表紙「昔ながらのプリン」
■巻頭特集「群馬のプリン沼へようこそ」
■群馬のおいしい贈り物「千代田町」
■幸せ一杯「日本橋海鮮丼つじ半前橋店」
■湯けむり国スポ・全スポぐんま 2029
「佐々木潤耶選手（車いすバスケ）」
■読者プレゼント

プレミアムカスタード480円、ほか350円

とろけるなめらかさとおいしい余韻。色とりどりのプリンは常時10種類以上が店頭に並ぶ。写真は、定番の「カスタード」や「チョコレート」、「抹茶」のほか、季節限定商品も。これからの季節は「塩バニラ」、「カシス」、「マンゴー」なども登場する。かためが好きな人には「伊香保プリン」がおすすめ。黒糖と黒蜜の「伊香保プレミアム」も味わって。伊香保温泉のおみやげや、手みやげとしても喜ばれる。

プリン専門店クレヨン伊香保ファクトリー
住 渋川市渋川3692-8　☎0279-24-0290
営 10:00～17:00　休 水曜（祝日は営業）

ハマる！
心もとろける魅惑のスイーツ

群馬のプリン沼へようこそ

とろ～り、ぷるぷる、ずっしり。ひとさじ口に運べば幸せに包まれる、群馬のプリンが大集合。
養鶏場自慢の卵を使ったものや、パティシエの技が光るもの、温泉旅行のお供まで、
こだわりの詰まった個性豊かなラインアップです。ゴールデンウイークにプリン巡りはいかが。

温泉旅の思い出に加えたい甘い幸せ

柏屋カフェ（中之条町）
散策中のひと休みとおみやげに

四万温泉街にある柏屋カフェの人気メニューが、店内飲食だけでなくテイクアウトできるようリニューアル。群馬県産の牛乳と卵をたっぷり使い、クリームやバニラビーンズを加えることで濃厚でリッチなコクを生み出す。なめらかな口当たりと、焼きプリンならではのしっかりとした食感が食べ応えあり。茶道の茶釜にある「尻張型」をヒントにデザインされた瓶にもセンスを感じる。

柏屋カフェ　住 中之条町四万4237-45　☎0279-64-2414
営 10:00～17:00（L.O.16:30）　休 木・金曜

四万温泉焼きプリン 550円

草津温泉プリン（草津町）
写真映え間違いなしの行列店

群馬を代表する観光地・草津温泉の名物。生クリームをふんだんに使用し、マダガスカル産のバニラビーンズを加えたとろけるプリンは、湯もみをイメージ。その上に湯畑カラーのメロンサイダー味のジュレを乗せた「湯畑プリン」、バタフライピーティーにレモンジュースを入れ、青から紫へ変化する「夜の湯畑プリン」など、全種類欲しくなる。季節限定メニューもあわせて楽しみたい。

草津温泉プリン
住 草津町大字草津407　☎0279-82-5278
営 10:00～17:00（変動あり）　休 不定休

夜の湯畑プリン 530円 ／ 湯もみプリン 500円 ／ 湯畑プリン 500円

伊香保ベーカリー（渋川市）
名湯・黄金の湯をイメージ

老舗旅館・ホテル松本楼が運営するベーカリーが製造し、名湯「黄金の湯」の色をイメージ。上質な生クリームと新鮮な卵を贅沢に使用し、口に入れた瞬間に溶けてなくなるクリーミーで上品な味わいは虜に。ころんとした瓶と、竹久夢二が描く猫のラベルがレトロ感を演出する。石段街にある姉妹店「湯の花パン」でも購入可能。「白金の湯」をイメージした「石段あんにん」も。

伊香保ベーカリー　住 渋川市伊香保町伊香保164 ホテル松本楼内
☎0279-72-3306　営 8:00～21:00（売店）　休 不定休

石段ぷりん 450円

鮮度抜群！養鶏場の卵たっぷり

神山養鶏場（桐生市）
新鮮卵 × イタリアンシェフの傑作

厳選した飼料と与える水にもこだわる神山養鶏場の、王道の白玉「和（なごみ）」を主役にしたプリン。製造は直売所の近くにあるレストランクリマのイタリアンシェフが手掛ける。材料は新鮮卵と、ジャージー牛乳、粗糖のみ。一般的なプリンに比べ卵が多く、しっかり濃厚な風味が楽しめる。苦めのカラメルと相性が良く、大人も満足。クリマでもデザートとして提供している。

神山養鶏場直売店　住 桐生市黒保根町水沼287-1　☎0277-96-2378
営 10:00～17:00（自動販売機あり）　休 月曜

kamiyamaたまごプリン 360円

三喜卵太郎（高崎市）
老若男女に好まれる懐かしい味

こだわりの卵を生産してきた三喜鶏園の、濃厚で甘みのある卵「こだわり雅味」をたっぷり使用。黄身のオレンジ色が美しく、どこか懐かしさを感じる素朴な味わいが特長だ。食べやすくプルンとした食感が幅広い世代に好まれている。同店のほか、フレッセイ、ファームドゥ、Aコープなどでも購入でき、手に入りやすいのもうれしい。「とろ～りなめらかプリン（300円）」もある。

三喜卵太郎　住 高崎市下里見町1358　☎027-343-3884
営 10:00～17:00（自動販売機あり）　休 元日

たまごたっぷりプリン 250円

岩田養鶏場（榛東村）
なめらかでクリーミーな贅沢おやつ

大正時代から榛名山麓で養鶏場を営んでいる岩田養鶏場の、希少な純国産鶏「もみじ」の採卵から24時間以内の卵黄のみを使用。こだわり濃厚な風味と、飲めるほどとろけるような食感で、カスタード層の上に生クリーム層があるリッチな仕上がり。香りづけのオーガニックバニラビーンズが、自然な風味を引き立てている。榛東村のふるさと納税返礼品としても人気が高い。

岩田養鶏場榛東直売所　住 榛東村長岡233
☎0279-54-7242　営 9:00～17:00　休 無休

黄金プリン 350円

※価格は2026年4月1日時点。変更の場合あり

ぎゅっと詰め込んだこだわり堪能

う玉屋（高崎市）
栄養価が高いウズラの卵プリン

ウズラの卵を生産する高崎クエイルの直営店で、全国的にも珍しいウズラの卵を使ったプリンを製造する。鶏卵に比べ栄養価が高いとされるウズラの卵を3個使った「プレーン」はつるんとした食感でさっぱり。6個使用した「プレミアム」は濃厚でなめらか。5個使った「かため」は濃厚でしっかりとした食感が楽しめる。食べ比べをして好みを見つけよう。プリン以外のスイーツも販売中。

う玉屋　住 高崎市新保町1714-6　☎027-387-0876
営 10:00～18:00　休 火～木曜

プレーン 290円 ／ プレミアム 480円 ／ かためプリン 330円

satera（高山村）
吾妻の恵みで作る素朴な名品

高山村の元地域おこし協力隊員で、現在は民泊施設の運営や菓子・弁当の製造などさまざまな業種で村を盛り上げる野口賢人さん。野口さんの似顔絵がラベルになったプリンは、同村産の平飼い有精卵と長野原町産牛乳、砂糖のみで手作りする。舌触りが良くつるんとなめらかで、ゆるすぎない絶妙な食感は飽きがこない。道の駅中山盆地で販売するほか、村のふるさと納税返礼品にもなっている。

道の駅中山盆地直売所　住 高山村大字中山2357-1
☎0279-63-1919　営 9:00～18:00（11～3月は～17:00）
休 無休（11～3月は毎月10日。土日祝の場合は翌平日）

のぐち印のゆるとろプリン 390円

たか房（前橋市）
純国産鶏希少卵ときび砂糖を贅沢に

市内にある後閑養鶏園自慢の「千代の厳選卵」にこだわり、「黄身だけ濃厚ぷりん」は贅沢に黄身だけを約2個使用。深い味わいと国産きび砂糖の優しい甘さが広がる。風味豊かな卵白を生かしたものは、後味すっきりで口当たりが良い。パウチタイプは小さな子どもでも食べやすく好評だ。ラインアップも豊富で、JA前橋駅の前橋百貨、JA高崎駅の群馬いろはなどで購入できる。

たか房　住 前橋市三俣町2-31-5
☎027-289-9640

千代の厳選卵黄身だけ濃厚ぷりん 500円
千代の厳選卵の風味豊かな卵白ときび砂糖の優しいぷりん 450円
食べ歩きプリン 400円

パティシエの技が光る至福の味

TARTANS CAKE STAND（安中市）
温泉街の酒店に併設された名店

磯部温泉街にある高野酒店に併設されたケーキ店。都内で18年のキャリアを積んだパティシエが実家に戻り開業。日本酒を使ったスイーツなど腕を振るう。ノンアルコールのスイーツも多数あり、カップ酒の容器にたっぷり入ったプリンもそのうちの一つ。クリーミーでバニラが香る蒸し焼きタイプで、かたすぎずゆるすぎず、絶妙な食感。苦味のきいたカラメルも多く、満足度が高い。

TARTANS CAKE STAND　住 安中市磯部1-14-23
☎027-385-6404　営 10:30～19:00　休 月～水曜

カスタードプリン 550円

成田屋（藤岡市）
老舗和洋菓子店の本格派

80年以上の歴史がある和洋菓子店で、煮卵が丸ごと1個入った「たまごまんじゅう」が有名。それに次ぐ人気のプリンは昔ながらのかためで、北海道産生クリームを配合することでコクのある層を作り出している。希少なマダガスカル産のバニラビーンズを贅沢に加え、やさしい香りが食欲をそそる本格派でありながらリーズナブル。向かいのカフェルエルでは、店内で味わうこともできる。

成田屋　住 藤岡市藤岡66　☎0274-22-0368
営 10:00～19:00　休 日曜、月曜不定休

ナリタヤの焼きプリン 200円

カステラ可助（みなかみ町）
3種類の王道スイーツが一つに

数年かけて開発された、独自のしっとりもちもち食感が評判のカステラ専門店の斬新スイーツ。「世の中にないものを作りたい」というオーナーのアイデアで生まれたのは単なるプリンではなく、カステラとプリン、ティラミスが一つになった欲張りデザートだ。大きな瓶にたっぷりと詰まっており食べ応えもある。おしゃれなデザインのラベルも目を引き、贈り物としても喜ばれる。

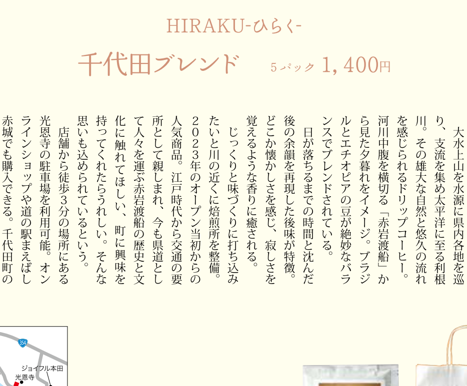
カステラ可助　住 みなかみ町川上127-2　☎0278-25-8863
営 10:00～17:30（なくなり次第終了）　休 火曜

カスティラプリン 860円

群馬のおいしい贈り物 vol.26

あの人に、食べてほしい。

千代田じまんの手みやげ



HIRAKU-ひらく-

千代田ブレンド　5パック 1,400円

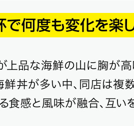
船上から眺める利根川 夕暮れを再現した一杯

大水上山を水源に県内各地を巡り、支流を集め太平洋に至る利根川。その雄大な自然と悠久の流れを感じられるドリップコーヒー。河川中腹を横切る「赤岩渡船」から見た夕暮れをイメージ。ブラジルとエチオピアの豆が絶妙なバランスでブレンドされている。

日が落ちるまでの時間と沈んだ後の余韻を再現した後味が特徴。どこか懐かしさを感じ、寂しさを覚えるような香りに癒される。

じっくりと味づくりに打ち込みたいと川の近くに焙煎所を整備。2023年のオープン当初からの人気商品。江戸時代から交通の要所として親しまれ、今も県道として人々を運ぶ赤岩渡船の歴史と文化に触れてほしい、町に興味を持ってくれたらうれしい。そんな思いも込められているという。

店舗から徒歩3分の場所にある光恩寺の駐車場を利用可能。オンラインショップや道の駅まえばし赤城でも購入できる。千代田町のふるさと納税の返礼品にも選ばれている。



住 千代田町赤岩213-5
営 11:00～19:00（土日祝日～18:00）
休 火曜、不定休
HP https://hirakucoffee.com/

写真が映えるクリアボックスに5パック入り。鶴舞う湯気のロゴ入り紙袋も喜ばれそう

※手みやげは読者から寄せられた情報をもとに、デリジェイで選定しています。情報提供は、読者プレゼント応募はがき、またはメール（tr@j-tr.jp）にてお送りください。

心もお腹も満たされる
幸せ一杯 第2回

前橋市　日本橋海鮮丼 つじ半 前橋店

ぜいたく丼 梅　1,350円

一杯で何度も変化を楽しめる海鮮丼

淡い色合いが上品な海鮮の山に胸が高鳴る「ぜいたく丼」。切り身を盛りつける海鮮丼が多い中、同店は複数の海鮮を混ぜ合わせるスタイルだ。異なる食感と風味が融合、互いを引き立て合い極上の味わいを生み出す。

サイコロ状にカットしたマグロと中落ちを中心に、エビ、ツブ貝、ミル貝、イカ、数の子、キュウリを混ぜ合わせ、イクラをトッピング。食べる時は豪快に崩してご飯の上に広げ、わさびを溶いた黄身しょうゆをかけて味わおう。かために炊いたご飯との相性も抜群で、風味豊かなのり、炒りたてのゴマが香ばしく箸が止まらない。残りが3分の1ほどになったら、別皿の刺身を2枚載せて締めのお茶漬けに。2時間半煮出した滋味深い鯛だしをかけると、具材に熱が加わりまた違った食感を楽しめる。最後まで飽きることなく味わい尽くせる、おもてなしの精神にあふれた丼だ。

1 ぜいたく丼「梅」をベースに、イクラを増量しカニを加えた「竹」、竹にウニが載った「松」、さらにウニやイクラなどを増量した「特上」なども。それぞれ、追加トッピングもできるので、その日の気分で選んで
2 カウンターのみで11席ほど。和モダンの洗練された空間で、非日常を感じられるひとときを。カウンター越しに大将の仕事ぶりや会話が楽しめるのもうれしい
3 前橋中央通り商店街に立つレンガ調の建物が目印。東京都日本橋に本店を持つフランチャイズ加盟店で、2020年にオープン。北関東でこの丼を味わえるのはここだけ

日本橋海鮮丼 つじ半 前橋店
住 前橋市千代田町2-7-20
TEL 027-289-5673
営 11:00～15:00（L.O.14:45）
17:00～20:00（L.O.19:45）
休 第1・3月曜（祝日の場合は翌日）
第2・4・5月曜夜

Road to 湯けむり国スポ・全スポぐんま
群馬のアスリート vol.1

佐々木 潤耶さん（35）
車いすバスケットボール
所属：群馬マジック車椅子バスケットボールクラブ

スピード感と迫力が魅力
開催県を引っ張るチームの要

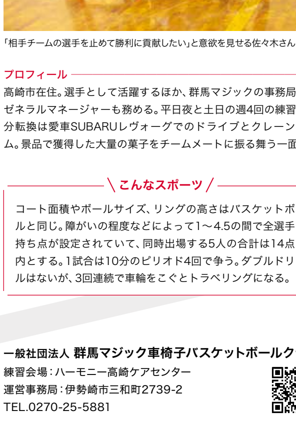
「練習の質を上げ、ディフェンス力を強化し、最低でも1勝したい」。開催県のチームを引っ張る主力選手として、3年後の全国障害者スポーツ大会（全スポ）を見据える。

2019年のクリスマス。仕事中の事故で胸筋から下の感覚を失った。日常生活復帰に向けて埼玉県の国立障害者リハビリテーションセンターに入所し、トレーニングに励む中、テレビ放送された東京パラリンピックの車いすバスケに見入った。釘付けになった。やってみたいと思った。

リハビリを終え、地元に戻り、車いすバスケチーム群馬マジックのメインスポンサー「東群グループ」に就職。バスケをしながら働き始めた。練習に打ち込むうちに腕の筋肉が盛り上がり、シルエットは逆三角形に。24年にはスタメンに定着した。

車いすバスケは障がいの程度などによる有利・不利をなくすため、異なる身体特性の選手をバランスよく組み合わせるルール。重い障がいの佐々木さんは、チーム編成の要として欠かせない存在になった。

直近の目標は、今年の全スポ青森大会出場をかけて6月に山梨県で開かれる関東ブロック大会。「走るより速い車輪のスピードと、車いすどうしがぶつかり合う激しいマッチアップが魅力。皆さんの声援が力になる」と観戦者の拡大を期待している。



「相手チームの選手を止めて勝利に貢献したい」と意欲を見せる佐々木さん

プロフィール
高崎市在住。選手として活躍するほか、群馬マジックの事務局長兼ゼネラルマネージャーも務める。平日夜と土日の週4回の練習の気分転換は愛車SUBARUレヴォーグでのドライブとクレーンゲーム。景品で獲得した大量の菓子をチームメートに振る舞う一面も。

＼こんなスポーツ／
コート面積やボールサイズ、リングの高さはバスケットボールと同じ。障がいの程度などによって1～4.5の間で全選手に持ち点が設定されていて、同時出場する5人の合計は14点以内とする。1試合は10分のピリオド4回で争う。ダブルドリブルはないが、3回連続で車輪をこぐとトラベリングになる。

一般社団法人 群馬マジック車椅子バスケットボールクラブ
練習会場：ハーモニー高崎ケアセンター
運営事務局：伊勢崎市三和町2739-2
TEL.0270-25-5881

2029年群馬県で開催
GUNMA 2029
湯けむり国スポ・全スポ

第83回国民スポーツ大会
第28回全国障害者スポーツ大会
群馬県準備委員会事務局
TEL.027-898-2723

Present プレゼント

インフォメーション & プレゼント　2026.5月号

1 「ザ・プレミアム・モルツ」「香るエール」350ml×各6本　4名様

鮮やかに広がる華やかな香りと深いコクが特長の「ザ・プレミアム・モルツ」と、みずみずしい香りと豊かな味わいが愉しめる「香るエール」。セットでプレゼント。

サントリー株式会社
https://www.suntory.co.jp
※応募は20歳以上の人限定

2 サントワ珈琲 コーヒー無料券2枚セット　1名様

挽きたてのコーヒーを丁寧なハンドドリップで提供する。無料券はホットコーヒーまたはアイスコーヒーを選べる。ギャラリーが併設されており、アートと共に楽しめる。

ギャラリー＆カフェサントワ珈琲
安中市原市541-4

3 大南食品 上州太田焼きそば2人前×3　1名様

国産小麦粉を100%使用した極太麺は、食べ応えのあるもちもち食感。蒸した後にゆで上げるオリジナル製法で、秘伝のソースが絡む。ふるさと納税返礼品としても好評。

大南食品
太田市新井町507-1
TEL.090-3347-9253

4 東京インテリア家具 オリジナルタオル　5名様

デザイン・カラー・品質・価格にこだわったオリジナルブランド「if HOME」のフェイスタオル2枚セット。軽くやさしい肌触りのワッフル生地で、サラリとした使い心地。

東京インテリア家具 前橋南本店
前橋市新堀町975
TEL.027-898-1111

5 ノルンみなかみフラワーガーデン 入園招待券（最大5名様分）　5名様

「すいせんとちゅーりっぷまつり（4/22～5/24）」から始まり、10月25日まで営業予定。季節ごとの花を見ながら宝石探しなどイベントが楽しめる。1枚で5名様まで入園可。

ノルンみなかみフラワーガーデン
みなかみ町寺間479-139
TEL.0278-72-6681

郵便はがきに、住所（郵便番号）・氏名・年齢・性別・職業・電話番号・ご希望のプレゼント番号とアンケートの回答をご記入の上、下記までお送りください。

〒371-0843 前橋市新前橋町17-17
月刊「デリジェイ」5月号プレゼント係

アンケート
Q1.本誌で良かったページはどこですか?
Q2.本誌でつまらなかったページはどこですか?
Q3.高崎市、嬬恋村でおすすめの手土産をご存じでしたら、店名と商品名を教えてください。

※当選者の発表は、デリジェイまたはメーカーより賞品の発送をもって代えさせていただきます。※ご記入いただいた個人情報は、プレゼント賞品または目録発送のため、もしくは本誌編集の分析資料にのみ利用させていただきます。

ホームページからもご応募できます ▶▶▶ https://deli-j.j-tr.jp

〆切：5月20日（水）当日消印有効

昔ながらのプリン　今月の表紙

東武伊勢崎線館林駅の東口に隣接する、レトロな雰囲気が魅力の館林駅前商店。一人でも入りやすく、喫茶、食事、飲酒の全メニューが終日オーダー可能で、昼から居酒屋メニューとお酒も楽しめる。人気のプリンは昔ながらのかため。銀色の脚付き皿に盛られ、ホイップクリームと真っ赤なサクランボがのったビジュアルが、ノスタルジックでかわいらしい。市内にある須永養鶏場の新鮮な卵、北海道産牛乳ときび砂糖を使用し、喫茶店で食べる懐かしいプリンを再現している。こぼれそうなほどたっぷり注がれた、ほろ苦いカラメルソースがおいしさを引き立てる。ティータイムだけでなく、食後やお酒を飲んだ後のデザートとしても老若男女に愛されている。1人前590円。

［取材協力］
館林駅前商店
館林市本町2-1-1
TEL.080-4908-5370

発行人 富田充慶
営業統括 小池美波留
ディレクター 久本過
編集長 山田伊津子
編集委員 細井啓三
広告 林秀樹 柴山正史 石井智也 今井智規 長田るみ子 井上祐樹 齋田昌紀 堀越愛菜 大島央暉 野口陽貴 上條恵子 富永麻美 都筑千春 小暮未緒 宮原喜美代
協力 上毛新聞アドシステム㈱
写真 ㈱創美社
配布 上毛新聞取扱販売店
印刷 ㈱JOETSU
発行・編集 ㈱上毛新聞TR 〒371-0843 前橋市新前橋町17-17 027-252-4151㈹

Deli-J 2026.5月号

本誌掲載の記事・写真・地図等のデータについて無断転載・複製を禁じます。
掲載の店舗や施設等の情報は、都合により変更となる場合があります。事前にご確認の上、ご利用ください。
広告掲載のお問い合わせは、月刊デリジェイ 027-280-5015（FAX027-212-3412）まで。